

本書のもとになったシンポジウム、連続市民講座について

◆国際シンポジウム「危機の東アジア——『核なき世界』に向けて」

《日時》二〇一六年七月二三日（土曜日）一三時—一七時

《会場》広島国際会議場 地下二階 ヒマワリ

（広島市中区中島町一番五号 広島記念公園内）

《主催》広島市立大学、中国新聞社、長崎大学核兵器廃絶研究センター（RECNA）

《後援》広島市、広島県、公益財団法人・広島平和文化センター、

公益財団法人・ヒロシマ平和創造基金

《プログラム》

・主催者挨拶 吉川元／平和研所長

・趣旨説明 湯浅剛／平和研教授

・ 基調講演

平岩俊司／関西学院大学教授「金正恩体制と東アジア国際関係」

・ 報告

青山瑠妙／早稲田大学教授「中国と東アジア国際関係」

白鶴淳／世宗研究所副所長・北朝鮮研究センター長「混乱の政治…北朝鮮の非核化」

広瀬訓／長崎大学教授「東アジアにおける核の安全保障と共同体構想」

東海右佐衛門直柄／中国新聞社論説委員「オバマ氏訪問後の広島の問題」

（休憩・質問用紙回収）

・ パネル討議

パネリスト…平岩、青山、白、広瀬、東海

モデレーター…ナラヤナン・ガネサン／平和研教授、湯浅

・ シンポジウム総括

◆連続市民講座（二〇一六年度前期）「核開発と国際社会」

《日時》二〇一六年六月三日、一〇日、一七日、二四日、七月一日（各金曜日）

一八時三〇分—二〇時三〇分

《会場》合人社ウエンディひと・まちプラザ（広島市まちづくり市民交流プラザ）

北棟六階 マルチメディアスタジオ

（広島市中区袋町六番三六号）

《各回の講義テーマ》

- (1) 吉川元／平和研所長「武器の進化と国際平和」
- (2) 水本和実／平和研副所長「グローバルな核軍縮と日本の課題」
- (3) 福井康人／平和研准教授「人道的アプローチの有用性」
- (4) 孫賢鎮／平和研准教授「北朝鮮の核開発と今後の課題」
- (5) 田中浩一郎／日本エネルギー経済研究所常務理事・中東研究センター長「イラン核合意の履行と中東地域の安定」